

Yell

～絆を深めて Keep Smile～

第145号 令和3年3月2日（火）

担任の先生の思いを伝え続けて...



朝一番、6年生の教室に行きました。どの学級にも子ども達へのお迎え黒板が書かれています。

「3月になったね。残された日々、みんなは何をしますか？今、6年生のためにたくさんの人が動いてくれています。」

「感謝」の気持ちを大切に1週間を過ごしましょう。こうしていよいよ最終コーナーを回った6年生。目の前にはゴールが見えています。

少しずつ実感がわいてきた子ども達。昨日もお別れ集会の練習をがんばりました。今まで以上に美しい音色が体育館に響きました。



さて、今回は一部オンラインでの集会になります。子ども達が練習を頑張っている間に、教室とうまくつながるか試してみました。左上はわかば学級に映し出された様子です。

鮮明な画像、そして子ども達の演奏する美しい音。新しい時代ならではの試みもうまくいきました。



アンケートへのご協力ありがとうございます。

保護者の皆様、学校アンケートへのご回答ありがとうございます。頂いた様々なご意見を大切に、高学年の子ども達がより充実した学校生活を送れるようにしていきたいと思ひます。

※ アンケート終了後、詳しくご報告いたします。

6年生…プログラミング学習をしました。



新学習指導要領（新しい小学校の指導内容）にはプログラミング学習が入りました。小学校段階では、プログラミング的思考（論理的に考え、問題を順序立てて解決する考え方）を指導することになっています。そこで、今回はプログラミングキットを使ってプログラミングに挑戦しました。



「トライアンドエラー」この学習では、まず「やってみる」ことが大切です。すると、必ず問題に遭遇します。「あれ？どのようにプログラムを変えたらうまくいくかな？」ここでエラーを修復するために必要な情報を得ようと考えます。授業ではこの考えを大切にしています。



コマンドがうまくいけば、ご覧のようにパソコンにつなげた IC チップに命令が反映されます。子ども達は次々とコマンドをアレンジしながら、新しいことに挑戦していききました。情報過多の現代において、自分で問題を解決し、未来の世界を創造する子どもになってほしいと願っています。

今、この一瞬にありがとう！

連日、5年生は送る会の準備、そして6年生は卒業に向けての準備に大忙しです。しかし、1年前は突然の休校で日々の学校生活を送ることができない事態となりました。不自由な生活が続きましたが、新しい環境のもと、子ども達は、忙しさの中にも行事のよさを実感しつつあります。

充実した学校生活を送ることができることに、改めて感謝の思いでいっぱいです。